

マスタリ[®] 粒剤

つつじ類、アベリア下の
雑草防除におすすめです!



特長

- つつじ類、アベリア下の除草に使用できます
つつじ類、アベリアに登録がある除草剤です。道路や公園のつつじ類、アベリアの雑草防除に適しています。
- 幅広い雑草を防除
一年生雑草から多年生広葉雑草まで幅広い雑草を防除できます。また、難防除雑草であるスギナにも高い除草効果を示します。
- 広い散布適期
雑草の発生前から生育初期(草丈20cm以下)まで散布が可能です。特に春季と秋季の年2回の散布が効果的です。

マスター[®] 粒剤

有効成分:シアンジン・DCBN・DCMU粒剤(1.0/1.5/3.0%)

【適用雑草と使用方法】

作物名	適用場所	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法	シアンジンを含む農薬の総使用回数	DCBNを含む農薬の総使用回数	DCMUを含む農薬の総使用回数
樹木等	公園、庭園 堤とう 駐車場、道路 運動場 宅地等	一年生雑草	雑草発生前～ 生育初期 (草丈20cm以下)	10～20g/m ²	3回以内	植栽地を除く 樹木等の 周辺地に 全面土壌散布	3回以内	3回以内	3回以内
		多年生広葉雑草 スギナ		20～40g/m ²					
つつじ類 アベリア	—	一年生雑草 多年生広葉雑草	雑草生育期 (草丈15cm以下)	10～20g/m ²		全面土壌散布			

⚠ 効果・薬害等の注意

- 本剤は雑草が大きくなりすぎると効果が劣るので、雑草発生前～生育初期、あるいは雑草を刈り払った後早目に散布してください。つつじ類、アベリアで使用する場合は雑草の草丈15cm以下の時期に均一に散布してください。
- ススキ、ササ等のイネ科多年生雑草には効果が劣るので、これらの占有する場所では使用しないでください。
- つつじ類、アベリアの枝葉に薬剤が付着した場合は払い落としてください。
- 土壌が極端に乾燥している場合は効果が劣るので、土壌が適度の水分を含んでいるときに使用してください。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤をはじめて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、農業改良普及センター、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをお勧めします。
- 作物のは種または植栽予定地では使用しないでください。
- 激しい降雨が予想される場合は、使用をさけてください。
- 水源池、養殖池、水槽、池、河川等に本剤が飛散、流入しないように十分注意してください。
- 使用量に合わせ秤量し、使い切ってください。散布器具、容器の洗浄水は河川等に流さず、空容器、空袋等は環境に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意してください。

⚠ 安全使用上の注意



- 本剤は眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 公園、堤とう等で使用する場合は、散布中及び散布後（少なくとも散布当日）に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。
- 使用残りの薬剤は必ず安全な場所に保管してください。
- 水産動植物（藻類）に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

保 管：直射日光を避け、食品と区別して、小児の手の届かないなるべく低温で乾燥した場所に密封して保管してください。
他の容器に移し替えないでください。

★使用前にはラベルをよく読んで下さい。 ★ラベルの記載以外には使用しないでください。 ★本剤は小児の手の届く所には置かないで下さい。

販売：  **日産緑化株式会社**

〒101-0047 東京都千代田区内神田3丁目16番9号
TEL.03-3256-4031 FAX.03-3254-5773

東京支店 多摩支店 千葉支店 埼玉支店 名古屋支店 大阪支店 福岡支店